

## 令和3年度ウェルネスバレー推進事業 事業報告書

### 1. 組織構成

協議会の構成団体

- ・国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
- ・あいち健康の森健康科学総合センター
- ・あいち小児保健医療総合センター
- ・大府商工会議所
- ・東浦町商工会
- ・株式会社げんきの郷
- ・社会福祉法人仁至会
- ・あいち健康の森公園管理事務所
- ・大府市
- ・東浦町
- ・至学館大学

### 2. 会議運営

#### (1) ウェルネスバレー推進協議会

<構成団体等>

(敬称略)

会長	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長 荒井 秀典
副会長	愛知県健康づくり振興財団 理事長 大参 澄夫
委員 (団体・機関)	あいち小児保健医療総合センター センター長 伊藤 浩明 大府商工会議所 会頭 鬼頭 佑治 東浦町商工会 会長 関 浩二 株式会社げんきの郷 取締役社長 青木 幹男 社会福祉法人仁至会 理事長 加知 輝彦 あいち健康の森公園管理事務所 所長 大瀧 邦裕 至学館大学 健康科学部・健康スポーツ科学科 学部長・教授 飯本 雄二 大府市長 岡村 秀人 東浦町長 神谷 明彦
オブザーバー (団体・機関)	中部経済産業局地域経済部次世代産業課ヘルスケア産業室 愛知県経済産業局産業部産業振興課次世代産業室 愛知県保健医療局健康医務部健康対策課
事務局	大府市／東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和3年 11月4日(木)	1 議題：ウェルネスバレー推進協議会について 2 報告 (1) 「令和3年度ウェルネスバレー推進事業」の主要スケジュールについて (2) 各ワーキンググループについて ①ヘルスケア産業振興WG ②交流・にぎわいWG (3) ウェルネスバレー地区の土地利用について 3 意見交換

(2) 運営委員会

<構成団体等>

(敬称略)

委員長	大府市産業振興部 部長 寺島 晴彦
副委員長	東浦町企画政策部 部長 棚瀬 憲二
委員 (団体・機関)	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 松原 徳和 あいち健康の森健康科学総合センター 野村 恵里 あいち小児保健医療総合センター 青木 利夫 大府商工会議所 間瀬 計行 東浦町商工会 川口 法成 株式会社げんきの郷 細田 正明 社会福祉法人仁至会 介護老人保健施設ルミナス大府 久保 晴彦 あいち健康の森公園管理事務所 水野 綱人 至学館大学 井上 啓子
事務局	大府市／東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
	令和3年 5月 〔メール等により書類審査〕	1 令和2年度事業報告書 2 令和2年度収支決算 3 令和3年度事業計画書(案) 4 令和3年度収支予算計画書(案) 5 令和3年度のスケジュール(案) 6 ウェルネスバレー推進協議会のあり方について 7 第1回交流にぎわいWGの報告

第1回	令和3年 8月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ウェルネスバレー推進協議会について</li> <li>(2) 会議・運営の見直しについて</li> <li>(3) ヘルスケア産業の創出支援加速に向けて</li> <li>(4) ヘルスケア産業振興WGへの付託について</li> <li>(5) ヘルスケア産業振興WGの組織について</li> </ul> </li> <li>・報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 今年度の主要スケジュールについて</li> <li>(2) 今年度のヘルスケア産業振興WGの活動報告について</li> <li>(3) 今年度の交流・にぎわいWGの活動報告について</li> </ul> </li> <li>・意見交換</li> </ul>
第2回	令和4年 2月18日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和3年度事業実績(案)・決算報告(案)について</li> <li>(2) 交流・にぎわいWGの活動報告</li> <li>(3) ヘルスケア産業振興WGの活動報告</li> </ul> </li> <li>・議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業計画(案)・予算(案)について</li> </ul> </li> <li>・意見交換</li> </ul>

### (3) 交流・にぎわいワーキンググループ

<構成団体等>

(敬称略)

座長	至学館大学 健康科学部 教授 時安 和行
委員 (団体・機関)	株式会社げんきの郷 株式会社トヨタエンタプライズ あいち健康の森公園管理事務所 社会福祉法人愛知県厚生事業団 愛厚ホーム大府苑 さわやかなの丘 協同組合健康木の住まいウッド・ビレッジ 社会福祉法人 憩の郷 大府商工会議所 東浦町商工会 大府市産業振興部商工労政課 あいち健康の森薬草園 フラワーサーチ大府 認知症介護研究・研修大府センター 国立長寿医療研究センター 医療法人寿康会 大府病院
オブザーバー	I E D A - A R T - D E S I G N
有識者	大府市産業振興アドバイザー
事務局	大府市／東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和3年 5月14日(金)	・第15回ウェルネスバレーめぐりについて (1) 第2回検討会の報告 (2) 事業計画について
第2回	令和3年 8月18日(水)	・第15回ウェルネスバレーめぐりについて 第3回検討会の報告
第3回	令和4年 1月18日(火)	・第15回ウェルネスバレーめぐりについて ウェルネスバレーめぐりの結果報告 ・第16回ウェルネスバレーめぐりについて 検討会メンバーと開催時期等について ・ウェルネスマルシェと連携した「バイオリンイベント」について
第4回	令和4年 3月25日(金)	・第16回ウェルネスバレーめぐりについて ・令和4年度広報おおぶ ウェルネスバレー通信について

(4) ヘルスケア産業振興ワーキンググループ

<構成団体等>

(敬称略)

座長	大府市ウェルネスバレー推進室 室長 戸田 稔彦
委員 (団体・機関)	国立長寿医療研究センター 社会福祉法人愛光園 (介護老人保健施設相生) 社会福祉法人愛知県厚生事業団 (愛厚ホーム大府苑) アイ・ドリームライフサポート株式会社 (住宅型有料老人ホームさわやかなの丘) 大府市 大府商工会議所 株式会社オリジン (介護付有料老人ホームフラワースーチ大府) 社会福祉法人成仁会 (メドック東浦) 社会福祉法人仁至会 (介護老人保健施設ルミナス大府) 東浦町 東浦町商工会 あいち健康の森公園管理事務所
事務局	大府市/東浦町

<会議開催状況>

	開催日	議案
第1回	令和3年 8月30日(月)	・令和3年度のウェルネスバレー推進協議会の取組の全体像について ・ウェルネスバレーにおける介護ロボットの導入状況について ・リビングラボ事業について ・医福工連携マッチング支援事業 ・スタートアップとの連携について

第 2 回	令和4年 1月28日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医福工連携マッチング支援事業について</li> <li>・事務局からの報告</li> <li>・令和4年度の方向性について</li> </ul>
-------------	------------------	--

### 3. 取り組み事業

#### (1) 協議会の運営

##### ①会議運営

・ウェルネスバレー推進協議会を1回開催し、今後の方向性を確認し、令和3年度末の期限を迎える同協議会の設置期間を5年延長することとした。

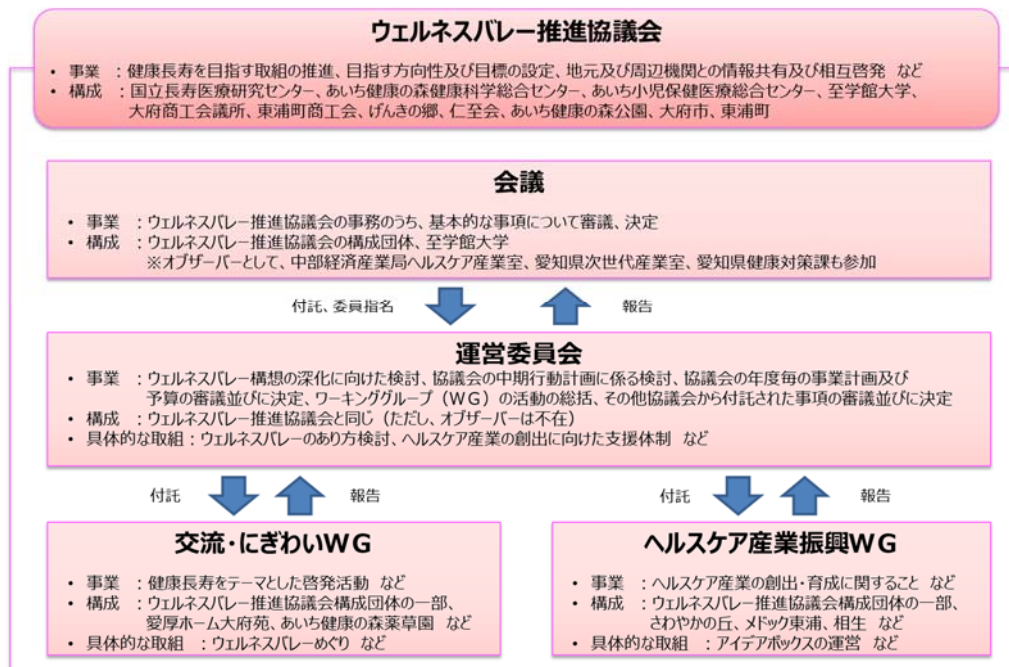
スタートアップやベンチャーとの連携については、ヘルスケア産業振興ワーキンググループで進めていくこととした。

・運営委員会を3回(内、1回は書類審査)開催し、事業計画等の審議、決定、事業の進捗管理を行った。

・交流・にぎわいワーキンググループを4回開催し、令和3年度のウェルネスバレーめぐり及び次年度の開催に向けて検討を行った。

・ヘルスケア産業振興ワーキンググループを2回開催し、介護ロボット導入報告書のとりまとめ・公表(令和3年10月)(新規)、民間企業・スタートアップのサービス紹介・実証事業相談(新規)、アイデアボックス活動の報告等を行った。

#### ウェルネスバレー推進協議会 運営体制



##### ②情報発信

・広報おおぶ「ウェルネスバレー通信」にてイベント情報を掲載(毎月1日号、11機関・施設)。広報ひがしうら「ウェルネスバレー通信」にてイベント情報を掲載。

・各事業の成果を対外的に広くPRするため、実証事業に関するプレスリリース(新規)をするとともに、大府市のウェブサイト等から発信。

(2) コーディネート事業

ウェルネスバレー関係機関と連携したヘルスケア産業の創出に向けた共同研究・開発や実証事業の展開等に関する事業者からの相談、ウェルネスバレー地区への立地に関する相談等に対応する「ワンストップ相談窓口」を運営した。また、市内外から人と企業と情報を呼び込むため、中部経済産業局の会議等で取組を紹介するとともに、Healthcare Innovation Hub に継続して加入した。

① コーディネート実績

- ・ウェルネスバレー機関とのマッチング、意見交換 63 件

② 経済産業省等の会議にて取組紹介

- ・中部地域 地域版協議会ネットワーク会議 (7/13) (新規)
- ・中部地域産学官オンラインミーティング (第1回) (8/5) (新規)
- ・地域版次世代ヘルスケア産業協議会アライアンス会合に出席 (10/21)
- ・経済産業省主催による、4 r dWASS (令和3年11月15日・16日) (※1)、J H e C (令和4年1月14日) (※2) の連携イベントに位置づけ
- ・中部経済産業局・東海北陸厚生局主催ガバメントピッチ (令和3年10月27日) i n 中部に登壇 (新規)
- ・東京都主催運営のスタートアップ向けパートナーピッチに登壇 (令和3年12月16日) (新規)
- ・岐阜県福祉機器事業拡大ステップアップ研修 (令和4年1月21日)

※1・・・ヘルスケアやエイジングに関する国際的な情報連携を促進するために国内外の有識者と協力して2018年から開催 (Healthcare Innovation Hub のHPから引用)

※2・・・ジャパンヘルスケアビジネスコンテストの略。先進的技術を用いた製品を企業がプレゼンし、支援企業・機関とのマッチングを実施

③ 認知症官民連携プラットフォームプロジェクトに継続して登録

④ Healthcare Innovation Hub に継続して登録

(3) ヘルスケア産業の創出支援

① 医福工連携セミナー

「ICTやデジタルを活用した 2030 年を見据えた介護について」

- ・日時 令和4年2月10日 (木) 15:00~17:00
- ・会場 イオンモール東浦2階イオンホール及びオンライン
- ・参加者 93名 (会場は40名)
- ・事業内容

【講演Ⅰ】

テーマ「ヘルスケア産業のデジタル化の影響」

- ・経済産業省中部経済産業局  
ヘルスケア産業室長 森下 優彰 氏

【講演Ⅱ】

テーマ「介護現場の現状とICT・AI等デジタル活用事例」

- ・一般社団法人日本ケアテック協会 理事  
社会福法人善光会 理事 最高執行責任者 統括施設局長 宮本 隆史 氏

**令和3年度** ウェルネスバレー 医福工連携セミナー  
ICTやデジタルを活用した2030年を見据えた介護について

【日時】令和4年2月10日(木) 開始15:00 (受付14:30)  
【会場】イオンモール東浦 2階 イオンホール  
【主催】大府市、東浦町  
【共催】NPO 法人善光会、NPO 法人日本ケアテック協会、NPO 法人福祉機器事業拡大推進センター  
【対象】ICTやデジタル活用に関心のある事業者、自治体、福祉関係者、介護関係者、学生、行政関係者  
【申込方法】参加申込書(裏面)にある項目をEメールにてお送りください  
Eメール: research@hokkai.jp

時間	内容
15:00~15:25	オープニング 挨拶 挨拶
講演Ⅰ	ヘルスケア産業のデジタル化の動向 ●経済産業省中部経済産業局 ヘルスケア産業室長 森下 優彰 氏 介護現場の現状とICT・AI等デジタル活用事例
講演Ⅱ	●一般社団法人日本ケアテック協会 理事 社会福法人善光会 理事 最高執行責任者 統括施設局長 宮本 隆史 氏 ウェルネスバレー地区介護施設と連携した主体セラピー活用 「健康ケア予見株式会社」～フレイル対策～ ●認知時計電機株式会社 営業本部 IoT推進部 主任 堀内 謙太 氏 (特別リクエ)
講演Ⅲ	●国立研究開発法人国立高齢学術センター 健康長寿支援センター 健康長寿テクノロジー応用研究部 部長 大庭 隆 氏
16:50~16:55	告知事項の発表・介護分野におけるIoTの産業振興の展望
講演Ⅳ	●新加坡 経済産業局 次世代産業部 技術課長 相澤 久史 氏 ウェルネスバレーでの介護支援への取り組み
17:20~17:30	●大府市 産業振興部 ウェルネスバレー推進室長 戸田 雄雄 氏
講演Ⅴ	●国立研究開発法人国立高齢学術センター 理事長 坂井 秀典 氏
閉会挨拶	大府市長 岡村 秀人 氏

### 【講演Ⅲ】

テーマ「ウェルネスバレー地区介護施設と連携した生体センサを活用した「健康異変予測検知」の取組～フレイルを対象に～

- ・愛知時計電機株式会社 営業本部 IoT推進部 主任 垣内 陽太 氏
- ・国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター 健康長寿テクノロジー応用研究室 室長 大高 恵莉 氏

### 【講演Ⅳ】

テーマ「愛知県の医療・介護分野におけるロボット産業振興の取組」

- ・愛知県経済産業局次世代産業室 担当課長 相澤 久志 氏

#### ②アイデアボックスを活用した医福工連携マッチング新規ニーズ発掘

アイデア提案箱の設置により現場ニーズの収集し、ヒアリングを行ったうえで、ウェブサイト及びプレスリリースにて発信 (2/8 発表)

- ・アイデア提案箱の設置機関 医療機関：1 機関、福祉施設：6 機関、健康施設：1 施設  
<内訳>

国立長寿医療研究センター 6 箇所

ルミナス大府、愛厚ホーム大府苑、さわやかなの丘、フラワーサーチ大府、

メドック東浦、相生 各 2 箇所

あいち健康の森公園 1 箇所

- ・提案件数 60 件

- ・発信件数 医療関係 2 件、福祉関係 6 件、合計 8 件

#### ③医福工連携マッチングを通じた企業・スタートアップ支援

マッチング件数

施設ニーズ アイデアボックス関連 9 件

非アイデアボックス関連 2 件

企業シーズ 7 件

うち、

商品化 2 件、実証事業開始 6 件、連携事業 1 件

企業・施設の了承の得られたものについては、プレスリリースを実施 (新規)

※スタートアップ関連は 3 件。

商品化案件 2 件

i 【非アイデアボックス】重いストレッチャーを救急車にスムーズに搬入搬出できる製品を開発 (6/28 発表、あいち小児、タツミ化成)

→時事通信社、月刊ガバナンス、大府商工会議所会報へ掲載

ii 【アイデアボックス】臭いが漏れにくい防臭袋「Filmics Shu-Lock」を開発 (9/2 発表、フラワーサーチ、MICS 化学)

→時事通信社雑誌「厚生福祉」へ掲載。

実証事業開始案件 6 件

i 【アイデアボックス】介護士を熱中症などから守る温冷付きエプロンの実証事業を開始 (7/14 発表、愛厚ホーム大府苑、三重化学工業)

ii 【シーズ】水道使用量と生活データを活用したフレイル検知実証事業が誕生 (12/21 発表、さわやかなの丘、愛知時計電機)

→中部経済新聞、時事通信社、日経BPへ掲載

iii 【シーズ・スタートアップ】認知機能に関する実証を開始（12/21 発表、さわやかなの丘、メドック東浦、ノバルス）

iv 【シーズ・スタートアップ】ゴムを利用した歩行器具の実証を開始（1/27 発表、ルミナス大府、YAMADA）

2件は機密保持のため、非公開

#### 【連携事業】

i 【スタートアップ】学生と介護福祉施設のマッチングを進め、介護人材不足解消に取り組む mus bun との連携（2/7 発表）

#### ④ ウェルネスバレーブランド認定制度の運用

ウェルネスバレー構想を広く発信し、ウェルネスバレー関係機関が開発等に関与した商品・サービスの販売促進のため、ブランド認定制度を運用した。イベントでの展示、チラシ作成等により、積極的に制度のPRを行った。

- ・認定審査会開催回数 1回
- ・認定申請案件 新規 1件、更新申請 4件
- ・イベント等でのブース出展によるPR 2回
- ・大府市役所1階ロビーにて、ウェルネスバレーブランド認定商品を常設展示



ブランドロゴマー

#### ⑤ 出展

ファルマバレー主催の富士山麓産学官金連携フォーラム2021ではリアル会場に出展・プレゼンし、名古屋商工会議所主催のメディカルメッセではweb上に出展・プレゼンして、来場者へウェルネスバレーの取組を紹介した。

富士山麓産学官金連携セミナー	メディカルメッセ
	

#### (4) 土地利用の促進

##### ①健康産業ゾーンの土地利用・都市計画道路の整備の具現化に向けて

大府市、東浦町との共同により平成30年度に実施した「ウェルネスバレー地区内の土地利用の意向調査」の結果を参考とし、優先的に企業誘致を進めていく区域を更に検討し、都市計画道路養父森岡線は大府市内で東海市側より整備を進め、東浦町内で予備設計を行った。

これをもとに愛知県企業庁、民間開発企業等と工業用地開発の協議を行った。

- ・まちづくり委員会開催（会議2回）

##### ②健康交流ゾーンの利活用

優良農地の保全とともに、観光農園の立地に関する情報交換を行い、6次産業化の実現



可能性について検討した。

### ③PR看板の設置



### (5) 交流・にぎわいの創出

- ①「第15回ウェルネスバレーめぐり」は秋期に開催し、10月2日(土)から31日(日)までの30日間、延べ930人の参加があった。
- ②イベントへのブース出展
  - ・健康の日イベント、あいち県民健康祭、大府市福祉健康フェアは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

令和3年度収支決算書

歳入の部

項目	予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金	25,000	130,006	0	
大府市WV協議会交付金	400,000	400,000	0	
東浦町WV協議会交付金	200,000	200,000	0	
補助金等	0	0	0	
寄付金・協賛金	0	0	0	
事業収入	50,000	150,000	100,000	
その他収入	4	454	450	受取利息、会議室使用料返金
歳入計	675,004	① 880,460	△ 205,456	

歳出の部

項目	予算額	決算額	増減	摘要
事業費				
(1)協議会等の運営事業	20,000	0	△ 20,000	
(2)新たな産業の創出支援	335,000	72,405	△ 262,595	報酬(コーディネーター費用)40,880円 旅費(富士山麓産学官金連携フォーラム出展費用(宿泊代))10,195円 使用料(富士山麓産学官金連携フォーラム出展費用(駐車場代))1,000円 負担金(メディカルメッセ出展料)20,330円
(3)交流・にぎわいづくり事業	300,000	329,818	29,818	消耗品費(WVめぐりスタンプ印代)2,534円 消耗品費(WVめぐり抽選景品(おぶちゃん)1,500円 消耗品費(WVめぐり抽選景品(おだいちゃん)4,000円 消耗品費(WVめぐり抽選景品包装材代)1,217円 通信運搬費(WVめぐり抽選景品郵送料)5,960円 印刷製本費(WVチラシポスター制作費)203,607円 使用料(愛ちた!ナビアプリ掲載料)110,550円 使用料(会議室使用料)450円
(4)土地利用	0	0	0	
(5)その他	20,004	0	△ 20,004	
歳出計	675,004	② 402,223	△ 272,781	

収支差額(歳入計①-歳出計②)	478,237
次年度繰越金	478,237

監査報告書

令和3年度収支決算書について審査した結果、  
諸帳簿並びに関係書類の一切が適切に処理されていたことを認めます。

令和 4年 4月 12日  
監事 大府商工会議所事務局長

間瀬計行 

【参考】大府市・東浦町におけるWV推進協議会交付金以外のウェルネスバレー推進事業関連

項目	予算額	決算見込額	増減	摘要
大府市WV関係事業費				
WV協議会交付金(再掲)	400,000	400,000	0	
WV構想推進関連業務委託費	2,736,000	2,215,775	△ 520,225	地方創生推進交付金を充当(1/2) WV地区内でのシンポジウムの実施、アイデアボックスの仕組みづくり
土地利用計画検討業務委託費	0	0	0	
WVまちづくり委員会交付金	80,000	80,000	0	
有料道路使用料	18,000	14,940	△ 3,060	
職員旅費	42,660	212,702	170,042	
(合計)	3,276,660	2,923,417	△ 353,243	
東浦町WV関係事業費				
WV協議会交付金(再掲)	200,000	200,000	0	
WV構想推進関連業務委託費	1,064,000	905,035	△ 158,965	地方創生推進交付金を充当(1/2)
職員旅費	29,000	0	△ 29,000	
(合計)	1,293,000	1,105,035	△ 187,965	
大府・東浦 合計	4,569,660	4,028,452	△ 541,208	